

エドヒガンの植樹イベントを開催しました



平成 30 年 3 月 3 日（土）に、キセラ川西せせらぎ公園にてエドヒガンの植樹イベントを開催しました。同公園は、「多くの人々が愛着を持ち、市民のみなさんとともに成長する公園」をコンセプトに整備が進められ平成 29 年 7 月にオープンしました。このイベントは市民のみなさんとともに成長する公園づくりの一環として企画したもので、この趣旨に賛同し寄附していただいた 29 組、約 100 名のみなさんとエドヒガンの若木 29 本を植樹しました。



イベント当日は大塩市長の挨拶から始まり、キセラ川西まちづくり大使であるプラントハンター西畠清順氏らに植樹のアドバイスを受けたのち、自分の植樹する木を抽選で決め、作業を開始しました。

(次ページへ)

エドヒガンの植樹イベントを開催しました（つづき）



参加者は、植穴掘り・植え付け・土の埋戻し・水やりといった植樹の一連作業を体験し、最後にご自身の名前や思いが込められたプレートを設置しました。エドヒガンを植え付ける向きや穴掘りに苦労されていたようでしたが、どのグループも楽しそうに取り組んでおられ、植樹した若木を感慨深げに見つめながら達成感を味わっている様子でした。



エドヒガンは、日本一の里山と言われる黒川地区などに群生している貴重な樹木です。現在は小さい若木ですが、順調に育てば10年後には7~8mほどの大きさにまで成長します。

今回、植樹されたエドヒガンがみなさんの想いととも大きく成長するよう心から願っております。





2月24日にキセラ川西せせらぎ公園において、市民のみなさんの思いを具現化した公園管理等を建設するための「第1回設計ワークショップ」が行われました。

会場には、過去のワークショップのつながりから参加された方を含めて16名の参加者がつめかけました。

まずは4つの班に分かれ、自己紹介から始まり、公園管理棟の利用イメージを話し合い、施設コンセプトを考え、各班の意見を発表していきました。



参加者の顔ぶれは20代~80代と幅広く、終始和気あいあいと楽しい雰囲気にもまれていました。参加者のみなさんが、それぞれの思いをもって積極的に発言されるなど、公園管理棟がみんなにとっての“特別な場所”になることを予感させるような、嬉しい始まりでした。

また3月17日には、第1回に続き「第2回設計ワークショップ」が行われました！詳しい内容は、次号に掲載します。



エドヒガンが帰ってきました



平成 28 年 3 月にオープンしたせせらぎ遊歩道南線のエントランス部分に植わっていたエドヒガンが帰ってきました。

このエドヒガンは水資源機構一庫ダム管理所より寄贈されたもので、現時点で樹高約 9 m、枝幅約 5 mにまで成長しています。一度は水やり不足から状態が悪化し、別施設で養生しておりましたが、植物が成長するために必要不可欠な細根が多数発生し、枝先には葉芽・花芽が形成され十分に水分や栄養分が行き渡っていると確認できたため、再移植する運びになりました。

今後は、樹木や天候の状態を見ながら適度な水やりを行い、元気に育つよう管理してまいります。



建築物の建築などを行う場合、土地区画整理法第 76 条許可申請・地区計画の届出が必要です。

また、「中央北まちづくり指針」や「低炭素まちづくり計画」等に基づいた建築計画であるかを確認するため、事前に「建築行為等の手続条例」に基づく協議が必要です。(詳しくは、地区整備課 072-740-1207 へ)

権利者が死亡され名義変更されていない方や、権利の移動があった場合、住所氏名の変更があった場合はご連絡を。

上記の申告等や「阪神間都市計画事業中央北地区特定土地区画整理事業」について質問などがございましたらご連絡ください。

川西市 みどり土木部 キセラ川西推進室 地区推進課

TEL : 072-740-1203 FAX : 072-740-1330

日時 : 午前 9 時～午後 5 時半 (ただし、土曜・日曜・祝日は除きます)

HP : <http://www.city.kawanishi.hyogo.jp/machi/cyuoukitaseibi/index.html>